

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

学校通信 ひがしやま 第48号	発行日 令和6年9月25日(水)
	発行者 別府市立東山幼稚園 別府市立東山小学校 別府市立東山中学校 校(園)長 谷川 芳明

○別府市議会 第3回定例会 一般質問 (9/20)。

市原隆生市議が「特認校」に関して質問。内容は校区外から通学する園児・児童生徒の人数、通学の交通手段など。要望として①スクールバスの検討②通学手段の周知③路線バスの廃止や便数の減少などは避けてほしいでした。

★★

○地区合同運動会の開催について (9/21)。

●不安定な天候が心配されましたが、3連休初日に日程変更したこともあり、運よく予定どおり開催できました。大きなケガや事故もなく無事終了できました。地区実行委員長の**大野政孝**様をはじめ実行委員の皆様には大変お世話になりました。また村津PTA会長はじめ保体部の皆様、応援団の学ランの確保に市内を奔走した保護者の皆様、心より感謝いたします。

●「総踊り」では、午後から来校された寺岡別府市教育委員会教育長も積極的に踊りの輪に入って、楽しそうなお様子でした。また学校の状況や子どもたちの様子など、教育長に説明することもできました。踊りを見た地域の方から「久しぶりににぎやかな運動会でしたね。」と言われました。

●競技や演技は、短期間ながら、よく作り上げたと思います。子どもたちはもちろんですが、体育主任をはじめ教職員の指導に感服するとともに、運動会にかける子どもたちの真剣さが伝わってきました。

●いろいろ「不得手」な子どもはいます。しかし、それを茶化したり、嗤ったりせず、「支援」する姿も練習中からたくさんみられました。総じて、「うちの子どもたち」は、学校生活を送る中で、他人の困りを「気遣う」気持ちが育っていくような気がします。

●午前中、来賓として来ていただいた日名子別府市議会副議長及び濱崎別府市消防長には、観覧の中で、あらためて本(園)校の状況などを説明することができました。

●保護者や地域の方はもちろんですが、職員及び卒業生OBが集まる機会でもあり、積極的に参加していただいている姿から、本当に人の「温かみ」が伝わってくる運動会でした。お疲れのところ、テントなどの片付けなどお手伝いいただき感謝しています。

●次年度もまた積極的な「参加」をよろしくお願いいたします。

★★

○東山PTA放課後クラブの開催について。

事業部主催で、放課後に文化的体験を中心とした活動が実施されます。保体部と同様園児、児童生徒、保護者、地域の方及び教職員を対象に交流します。内容は制作活動、楽器体験、勉強会などです。参加希望者の状況を見ながら、授業や行事の妨げにならないよう調整し、実施します。第1回は10月31日(木)15時40分から16時30分までを予定しています。